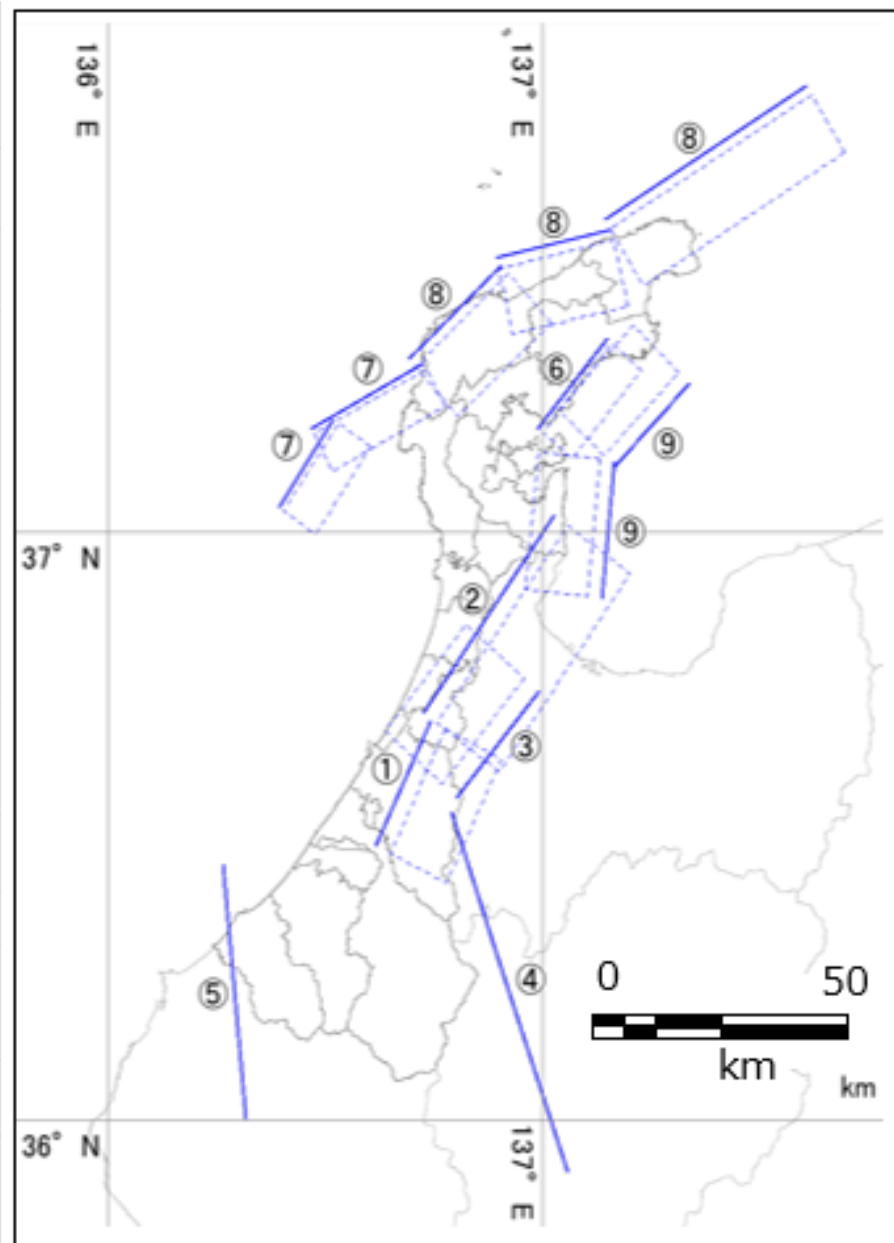


被害想定を行った断層帯	地震規模 (M)	30年以内の 地震発生確率
①森本・富樫断層帯	7.2	2～8%
②邑知潟断層帯	7.6	2%
③砺波平野断層帯西部	7.2	ほぼ0～2%
④庄川断層帯	7.9	ほぼ0%
⑤福井平野東縁断層帯主部	7.6	ほぼ0～0.07%
⑥能登海岸活動セグメント	6.9	約0.2%
⑦門前断層帯	7.5	—
門前冲区間	7.1	1.0～2.0%
海士岬冲区間	6.9	0.1～0.3%
⑧能登半島北岸断層帯	8.1	—
猿山冲区間	7.1	ほぼ0%
輪島冲区間	7.1	ほぼ0%
珠洲冲区間	7.6	ほぼ0%
⑨七尾湾東方断層帯	7.6	—
大泊鼻冲区間	7.2	0.5～0.6%
城ヶ崎冲区間	7.0	0.7～0.8%



※日本海中南部地域（近畿・北陸北方沖）においては海域単位での発生確率が公表されている（日本海中南部の海域活断層の長期評価／R7.6.27）